

# 安楽寺だより 第53号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話:03-3451-1509 FAX:03-3798-2238

発行者：藤澤 克己（安楽寺住職） ホームページ <http://www.anraku-ji.org/>

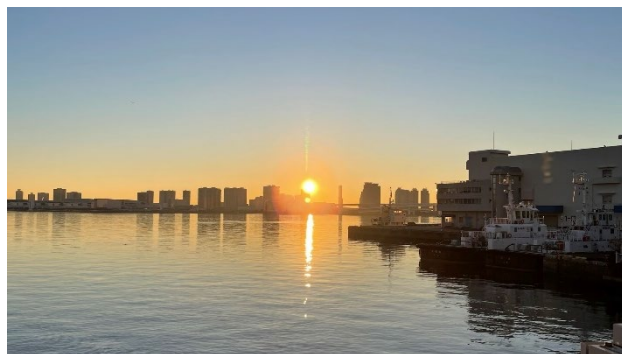
(安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します)

## 感謝の気持ちを忘れずに

寒中お見舞い申し上げます。  
みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

今年の元旦は美しい日の出を見ることができました。雲一つない青空に凜と光を放つ太陽が昇るのを見て気持ちを新たにしました。

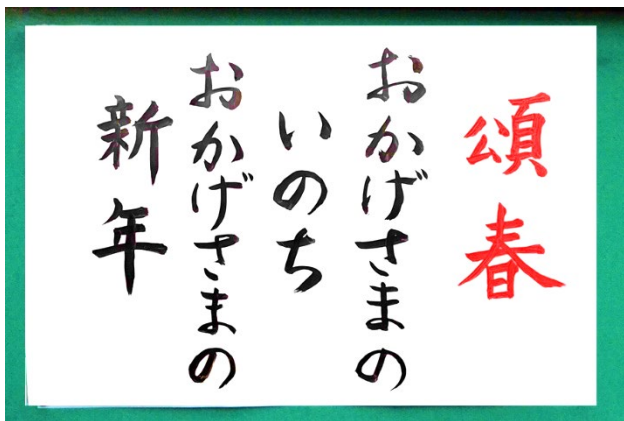
年頭の掲示板には昨年と同じ言葉を掲げました。父がしみじみと「大切な言葉だね」と言っていたのが思い出されたからです。



初日の出（新日の出橋より）

「おかげさま」は感謝する心から出てくる言葉です。多くのご縁によりおかげさまで生かされている自分の姿に気付けるから「有り難い」と感謝することができます。

ところで、「有り難い」の反対語は何だと思いませんか？それは「当たり前」と思う心ではないでしょうか。当たり前と思っていると感謝の気持ちが湧いてこないと思うのです。おかげさまの気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思えます。



### 《あれこれ抄》

▼冬の「安楽寺だより」をお届けします▼父(前住職)が亡くなって三ヶ月が経ちようやく落ち着いてきました▼二月に京都大谷本廟に分骨を納骨する予定です▼今年の「今年の漢字」に選ばれたのが「戦」でした▼サッカーW杯などスポーツ界での熱戦は良かったのですが、ロシアによるウクライナへの侵攻には心が痛みます▼一日も早い終戦を願います▼成人年齢が十八歳に引き下げられたため成人の日に「二十歳のつどい」という式典を行う自治体が多かったようです▼十八歳では受験や就職などがあるため参加できない人が多いからです▼大リーグで活躍する大谷選手らがWBCで日本チームに合流すると聞き楽しみが増えました▼寒い日が続きますので大事に

# 安楽寺報恩講をお勤めしました

去る11月10日、安楽寺報恩講をお勤めしました。この度は親鸞聖人の760回忌をご縁とする法要でした。

例年通り打敷を掛けて本堂内陣のお荘厳を整え、親鸞聖人の作られた正信偈を読誦しました。

新型コロナ感染状況が収まらない中でのお勤めでしたので少人数でしたが、ご参拝くださりありがとうございました。



前住職(父)が亡くなって初めての報恩講ということで、生前に父が使っていた衣と念珠を身に付けて法要に臨みました。これまでいつも一緒にお参りしていた父が不在なのを改めて実感しました。

法要後はそのまま本堂で車座に座って、前住職を偲ぶ語り合いの場を持ちました。

## 総追悼法要のご報告

去る12月25日(日)に、昨年一年間に亡くなった方々の「安楽寺総追悼法要」を合同で執り行いました。

事前にお預かりしていた亡き人へのメッセージを尊前に供えて、法要の趣旨を奉告する表白の中で故人のお名前をお一人ずつ読み上げて、讃仏偈をお勤めしました。



## 親鸞聖人御誕生850年・ 立教開宗800年慶讃法要



法要開催を告知する札が西本願寺山門に立てられました

2023(令和5)年は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年目にあたり、また、その翌年は親鸞聖人が浄土真宗のみ教えを開かれた「立教開宗」から800年目をお迎えする年となります。

その慶讃法要を西本願寺(京都)では今年3月から5月にかけて、築地本願寺では来年4月にお勤めいたします。



## 年回法要(法事)のご案内

年回法要は亡き人のご命日を縁としてお勤めする「**仏法行事**」です。故人を偲び、生きている私たちが自らのいのちに思いを巡らせる尊い仏縁です。

ご法事をきっかけに、家族や親戚の方が集まってくだされば、仏さま(故人)もきっとお喜びになることでしょう。



## 2023(令和5)年 年回表

五十回忌	三十七回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌	年回忌
昭和49年	昭和62年	平成3年	平成9年	平成13年	平成19年	平成23年	平成29年	令和3年	令和4年	七くなられた年

みなさまには2カ月前を目安にお知らせするようにしています。今年が年回法要に当たる方はご予約いただきますように。



## 春のお彼岸について ~ちょっと早めのお知らせ~

年明け早々にちょっと早い話ですが、春のお彼岸についてお知らせいたします。

### ●そもそもお彼岸って？

古代インド語のパーラミターを意識した「**到彼岸**」に基づく行事です。太陽が真西に沈む春分・秋分の日に西の彼方を思い「かの岸、(お浄土)に到るための「行、を実践しようと始まりました。お墓参りをしてお念仏をとるためです。

### ●春のお彼岸はいつ？

春分の日とその前後3日間を合わせた1週間がお彼岸です。今年は3月18日(土)から3月24日(金)です。お中日の**21日(火・春分の日)の午後1時から彼岸会法要**を行いますので、本堂で一緒に正信偈をお勤めいたしましょう。

## 《季節の思い出》



安楽寺墓地のススキ (11月)



東京タワーのライトアップ (12月)



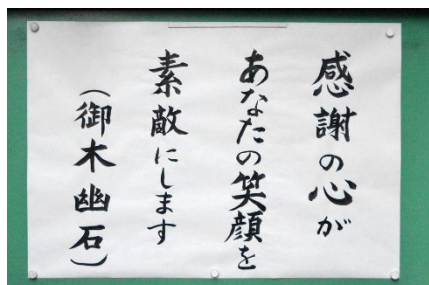
高速から富士山の夕景を望む (12月)



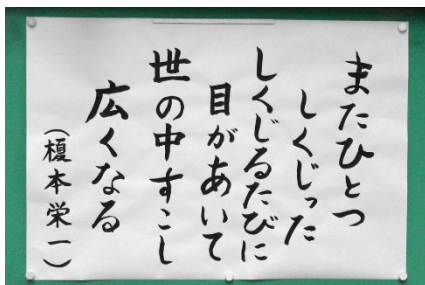
安楽寺墓地に咲く寒椿 (1月)

## 月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

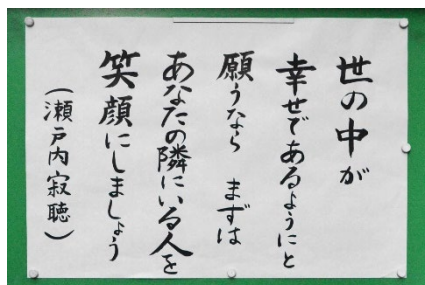
お寺の入り口の伝道掲示板に、その時々を言葉に掲げています。



2022年11月



2022年12月



2023年1月

### 《浜松町駅の再開発が進行中です》

浜松町駅に直結する世界貿易センタービルは日本で2番目の超高層ビルとして1970年に竣工しましたが、浜松町駅周辺の再開発のため建て替えられることになりました。地上40階建てのランドマークは昨年の夏頃から解体工事が始まり、その姿は少しずつ小さくなっていきました。

### 世界貿易センタービル解体工事の様子

2022年8月



9月



10月



新しいビルは 2027年3月完成予定です

## ものがたりを楽しむ会 第三回 ～新春初語り～



きたかた座(話芸写<sup>※</sup>有志)による `朗読会、を安楽寺本堂にて開催します！ ※話芸写は声のプロが率いる語りの老舗です

年の初めにピッタリな(！?) 楽しいお話をお送りします。来場者参加型のコーナーも予定しています！

一緒に“ものがたり”に触れるひとときを過ごしませんか？

日時：2023年1月29日(日)14:00～15:30 (13:30 開場)

定員：約20名 **★参加希望者は住職までご連絡ください**



竹中正雄 氏  
(安楽寺総代)



谷合律子 氏  
(話芸写所属ナレーター)



若宮橋 氏



釋氏遥 氏

**参加費無料**

新型コロナウイルス感染防止策を整え、安全に配慮して開催します

### 「定例法話会」の今後の予定 (毎月第3日曜日 午後2時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

**1月15日(日) 2月19日(日) (3月はお休みです)**